

5つのタイミング（WHO推奨）

①患者への接触前

1

- ・握手の前
- ・移動などの介助の前
- ・入浴や清拭の前

②清潔操作の前

- ・口腔ケアの前
- ・食事準備の前



④患者への接触後

4

- ・握手の後
- ・移動などの介助の後
- ・入浴や清拭の後

③血液・体液に曝露されたおそれがあるとき

3

- ・口腔ケアの後
- ・痰や唾液を拭き取った後
- ・尿、糞便、嘔吐物の処理をした後（ナプキン、尿漏れパッド）
- ・汚染箇所の掃除をした後（トイレ、医療機器）

⑤患者周囲環境への接触後

5

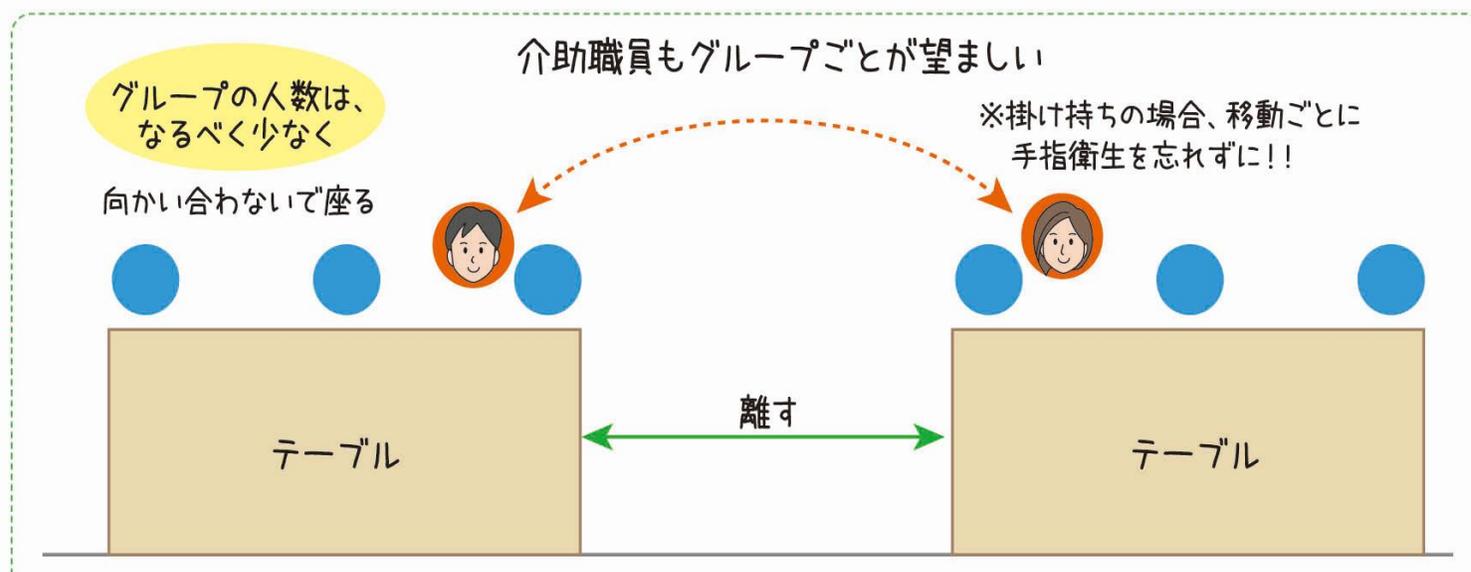
- ・ベッドリネンの交換の後
- ・ナースコールや離床センサーを確認した後
- ・ベッド柵をつかんだ後
- ・テーブルを掃除した後
- ・カーテンを閉めた後

標準予防策② 適切な利用者の配置

食事

利用者の配置

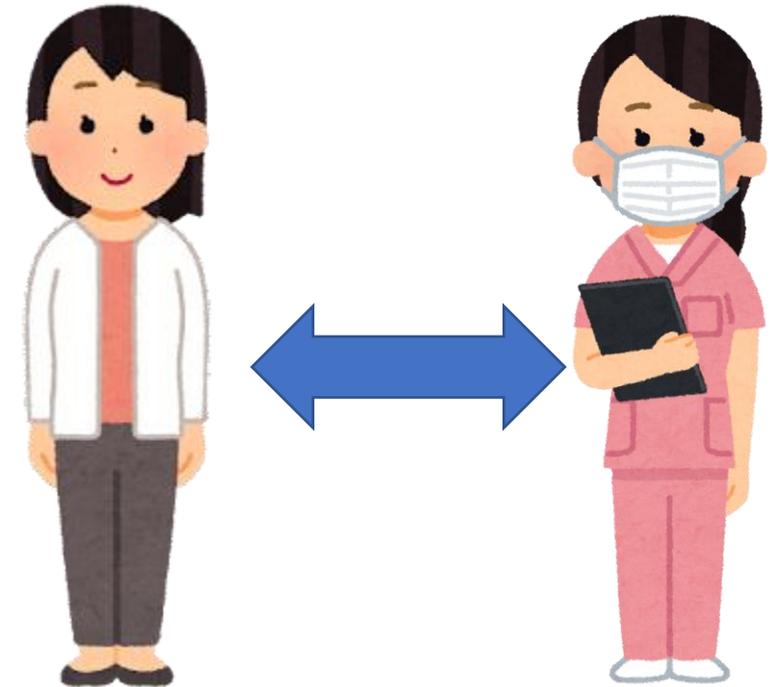
- ☑ 最少人数
- ☑ 利用者同士が対面しない（一方向もしくは斜め）
- ☑ パーテンションを使用するのであれば、清掃方法も検討しておく



標準予防策② 適切なヒトの配置

スタッフの配置

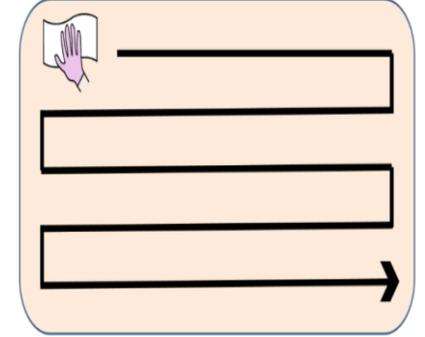
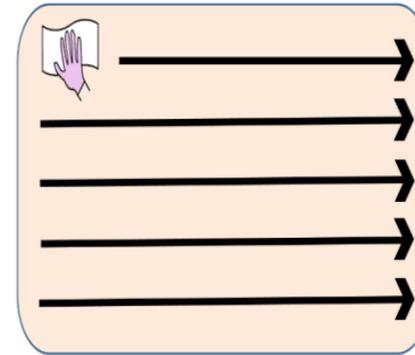
- ☑ 食事介助時は利用者と横ならび
- ☑ 通勤用と仕事用の服は変える
- ☑ 食事は壁向きで少人数。黙食
- ☑ 更衣室は最少人数
 - ➡ 手すりやドアノブの定期清掃



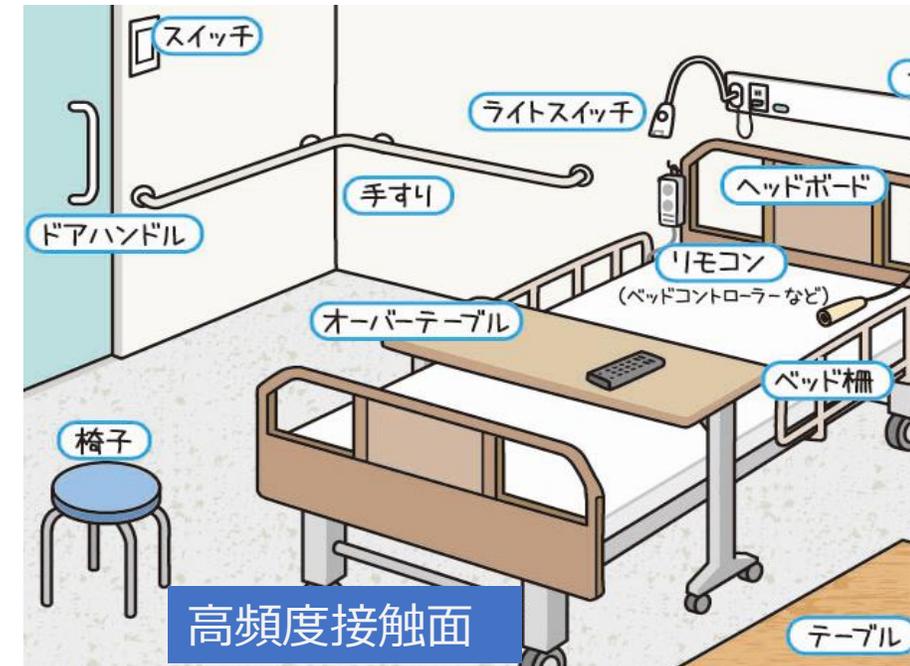
標準予防策③

環境清掃

- ✓ 高頻度接触面の定期的清掃
 - 1) 1回/日 以上
 - 2) 清掃時はかならず換気
 - 3) 拭く時は一方向もしくはS字



- ✓ 床は定期清掃
- ✓ アルコールや次亜塩素酸ナトリウム希釈消毒は噴霧しない



標準予防策④ 咳エチケット

マスク装着 = 飛沫感染予防対策

正しいサージカルマスクの装着

1. プリーツは下向きに
2. ノーズクリップを自分の鼻の形にフィットさせる
3. プリーツを伸ばし、顎までしっかり覆う
4. マスクを触った後はアルコール手指消毒
5. 勤務中はサージカルマスク



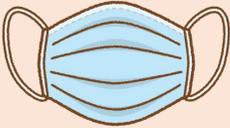
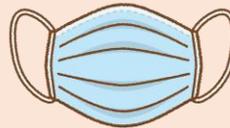
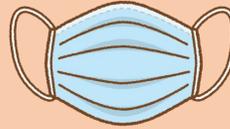
鼻出しマスク



顎マスク

ケア時の個人防護具（PPE）

フェイスシールドやゴーグルなどの目の保護具は日常からの装着をお勧めします

	マスク	フェイスシールド	手袋	アルコール消毒
食事介助				
入浴介助				
おむつ交換				
各ケア見守り				

袖付きガウンの脱ぐ手順

1枚目
の手袋
を脱ぐ



首元に触れない
ように注意



汚染された手袋や
ガウン同士は触って
OK



首と背中
のひもを
ペアに
ほどいて
もらう

肩を
ずらし
前に
垂らす

手袋も
一緒に
片袖を
脱ぐ



手袋を
脱いだ
手で
ガウン
の表面
を触ら
ない



身体
から
遠い
所で
巻き
取る

両方
の袖を
脱ぐ

ガウン
を内側
にくる
くると
巻く

小さく
まとめ
破棄



手指消毒
忘れない!

フェイスシールドの外し方

[フェイスシールド]



後頭部のゴムをもって外し破棄

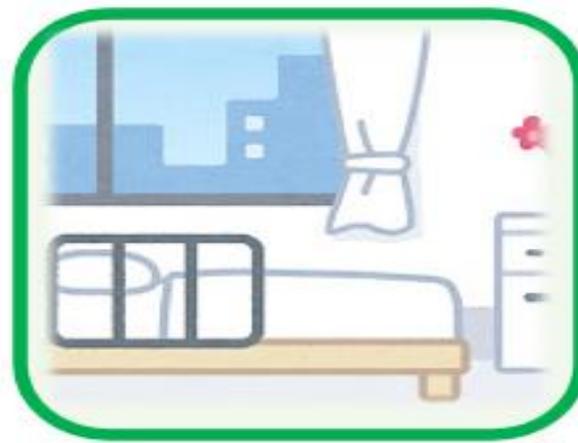


手指アルコール消毒



外すときは前面を触らない

個人防護具を着る手順



グリーンゾーンで
着る

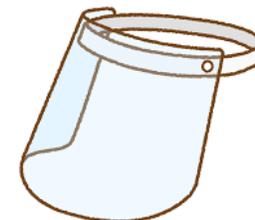
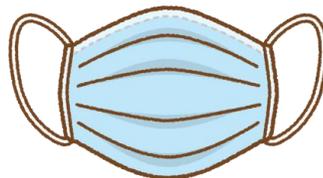
手指衛生

ガウン

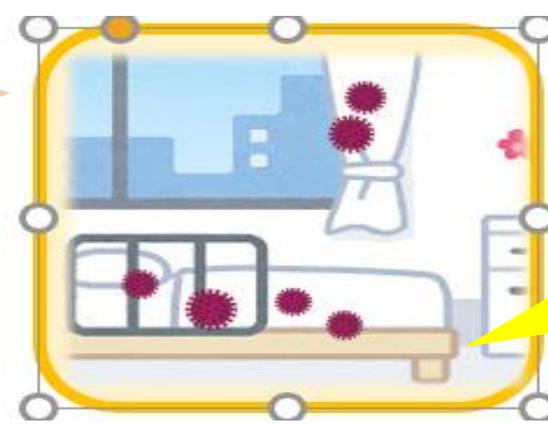
サージカル
マスク

フェイス
シールド

手袋



個人防護具を脱ぐ手順



必ずイエロー
ゾーンで脱ぐ

